



# 駒林小 学校便り

令和2年度  
6月号  
6月1日発行

## 再開に向けて

学校長 西尾 武泰

紫陽花の花の蕾も大きくなり、それとともに梅雨入りや初夏の訪れを感じるころとなりました。

5月25日に緊急事態宣言が解除され本日から学校が再開されました。何よりも学校の主役である子どもたちが戻ってくること。そして、校内に子どもたちの姿が見え、声が聞こえることが、駒林小学校の教職員にとってとても嬉しく、この瞬間を心待ちにしていました。

皆様にはすでにお知らせしましたが、横浜市の学校では第一期(6月1日～12日)と第二期(6月15日～30日)に分けて段階的に教育活動を再開していきます。第一期は教室の中の人数を半分とするために、本校では、午前中を第一部と第二部に分けての分散登校としました。これにより、教室内で密になる状況を減らし、感染拡大防止に努めていきますが、その分、登校班も二つに分かれてしまいます。登校班も人数が減ることにより密を防ぐことができますが、人数に差があったり、時間差をつけて2回に分かれての登校があったりするというので、その煩雑さから保護者や地域の皆様にご迷惑をおかけしたり、ご協力をいただいたりすることがあると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。

学校での学習に関しては、第一期は昨年度末や4月5月の未履修だったところを中心に家庭学習で行ったところも合わせながら教育課程を組んでいきます。また、行事につきましては、横浜市教育委員からの通達や近隣校と調整をして、決まり次第お伝えしていきたいと考えております。

新型コロナウイルスの第2波や第3波が必ず来るとも言われています。まずは次の波が来ないように「新しい学校生活の仕方」を校内で浸透させながら感染拡大防止に務めるとともに、第2波や第3波が来た時にもすぐに対応できるように、今回の休校期間中に見えた課題を、横浜市教育委員会の指示を仰ぎながら対処していきたいと考えています。各家庭にむけては ICT 環境についてなどのアンケートを行う予定ですので、その際にはご協力をお願いいたします。

今月もよろしくお願いいたします。